

航空アナウンスを披露

中日本航空専門校でコンテスト

関市迫間の中日本航空専門学校で15日、エアポートサービス科の学生同士がアナウンスコンテストなどを通じて交流を深めるイベントが開かれた。

空港業務の技能向上にもつなげようと開催され、1、2年生約100人が参加。旅客機に搭乗してサービスを提供する「キャビンアテ

ンダント」、アナウンスやカウンターの受け付けなどを担当する「グランドスタッフ」コースの2年生が、アナウンスコンテストに参加。旅客機の内部を再現した会場で、実際の業務を想定したアナウンスを披露した。

一方、機体の誘導や貨物搬送などの地上支援業務を

行う「グランドハンドリング」コースの2年生は、パレットをけん引する特殊車両の運転技能を競うコンテ

ストに出場した。

(高橋友基)



コンテストで実際の業務を想定したアナウンスを披露する学生＝関市迫間、中日本航空専門学校